

2020年11月8日 マイコミュニティフォーラム 東海学生 AWARD 2020 開催 参加者募集

1. はじめに

来月11月8日(日)東海学生 AWARD 2020 が開催されます。当日は、YouTubeLIVEにて配信され、各プレゼン者への投票も可能です。今の若者が何を考えそして何をチャレンジしているのかを知るチャンスです、是非参加していただくと幸いです。最後に参加方法を明記いたします。

マイコミュニティフォーラムとは、2016年より元ニュース ZERO でメインキャスターを務めていた村尾信尚さんを代表世話役人として、私も参加している公益資本主義推進協議会が主宰となり、東京・大阪・福岡・宮城・広島そして愛知で開催しています。愛知では過去4回開催されておりますが、3回目より東海学生 AWARD と名を改め学生を中心としたシンポジウムとなっております。

2. 東海学生 AWARD とは

東海学生 AWARD とは、「OFF から ON へ」をテーマに、若者の社会参画意識を醸成し、行動するきっかけづくりを行う、若者達の挑戦の舞台です。

「若者が社会を変える震源地 “YouthQuake”」をサブテーマの下、若者の活動に焦点を当てながら、イベントの運営すらも大部分を学生に任せ、学生の力で創り出し、学生の力で社会に発信する場となっている。

3. 2019年度のレポート1 (運営から開催まで)

東海学生 AWARD 2019 は、2019年11月9日(土)に開催となりました。当日は、学生の想いのこもった熱いプレゼンテーションや、来賓の村尾さん、秋元さんの講演を聞き、どのプレゼンテーションも完成度が高く、もっと聞いていたいと思えるようなものです。このようなプレゼンはいきなりできるわけではなく、きめ細かいフォローやブラッシュアップ等があったプレゼンテーションです。そのために各団体が支援を行っております。

運営としては、一般社団法人交易資本主義推進協議会 愛知支部(以下 PICC)と一般社団法人わくわくスイッチ(以下、わくっち)と学生実行委員会(以下、実行委員)で連携して行ないました。PICC は、企業協賛を募ったり、会場や審査員、各関係者との調整や、当日の運営などを担い、わくっちは、学生実行委員の伴走支援、個別フォロー、プレゼンターへのブラッシュアップや合宿の手配など、学生側の支援を担いました。学生実行委

員は、プレゼンターの募集、学生集客、SNS 運用などの広報や合宿、ブラッシュアップ会の運営、バディとしてプレゼンターの補助を担い連携してこのフォーラムに臨みました。



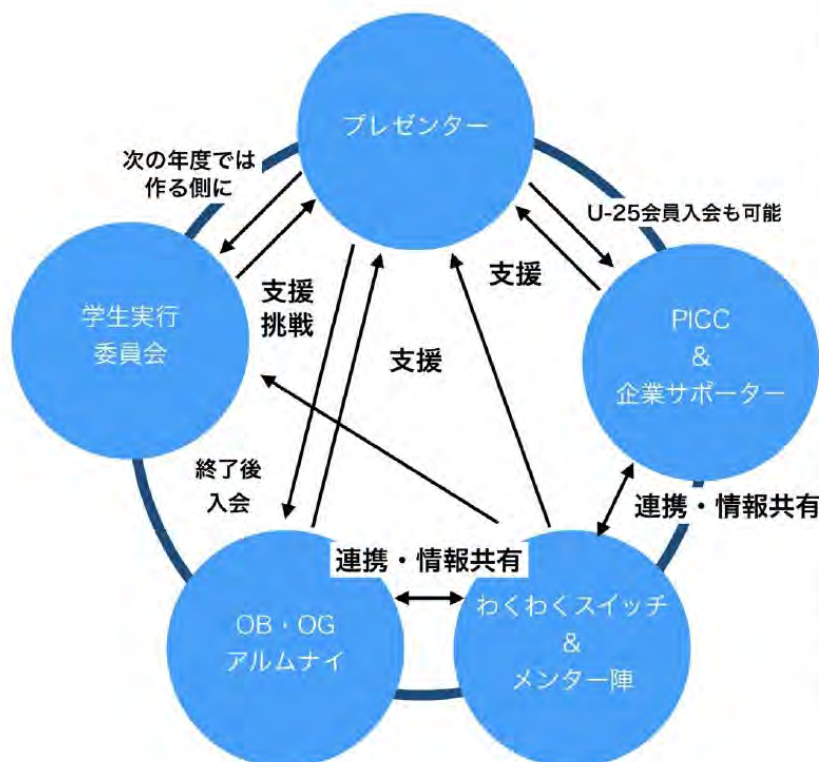
写真1 プレゼン指導



写真2 合宿に参加メンバー

プレゼンが初めての学生がほとんどのため、合宿を行い、どのようにしたらよいプレゼンができるのかを、わくっちを中心とし、PICC の経営者が補助となりプレゼンの資料づくりやプレゼンの練習を行いました。夜にはバーベキューを行い各団体同士の懇親も深めました。

東海学生アワードコミュニティ (TSAC)



初年度：アワード実施

学生団体と連携して、プレゼンターを募集し、合宿やプレゼンブラッシュアップ会を通じた伴走支援を行なった。結果、非常に熱量が高く多くの学生の挑戦と学びの場になった。

2年目：学生実行委員会

学生実行委員会を募集し、コーディネート団体（わくわくスイッチ）が支援をしながらプレゼンターの募集・支援を実施する体制で実施、またアワードの前日に前夜祭を開催、昨年度プレゼンターとの継続交流の場も設定した。

3年目：コミュニティ

アルムナイ・コミュニティ（OB・OG）を設立し、1年目、2年目のプレゼンターを中心に活動を開始。プレゼンター経験者が学生実行委員会やメンターにもなり、より挑戦の連鎖（オフからオン）が起こるような仕組みづくりを東海で推進

[日本技術士会岐阜支部 会報の情報連絡先]

〒509-0108 各務原市須衛町1-179-1 テクノプラザ5F
 TEL : 0583-79-0580 FAX : 0583-85-4316 Email: gcea9901@ybb.ne.jp

4. 2019年度のレポート2 (当日)

当日は、会場は閲覧者でいっぱいになり、200人以上の方々にお越しいただきました。村尾信尚氏 基調講演「今日か明日か」と秋元祥治氏 特別講演「決意はいらない、小さな行動を変えるだけでいい」どちらのご講演も素晴らしく、自分たちの明日以降の行動をどうするかということを考えさせられるものでした。



写真3 村尾信尚さん



写真5 秋元祥治さん

当日のプレゼンターは、事前審査で選ばれた6枠と、審査落ちした10名から1分間のプレゼンを行い会場投票で3枠をワイルドカード（敗者復活）という形を採用し、計9枠のファイナルリストによるプレゼンテーションが行われました。



結果：ファイナリスト

名前	大学/学部/学年	団体名	プロジェクト名	結果
ダルモマイケル	名古屋市立大学 人文社会学部2年	ASHOKA ニース ベンチャラー	RE:CONNECT「また、つながる。人と人」	最優秀賞& 会場共感賞
野村奈々子	岐阜大学医学部看護学科2年	看たまノート	看護師のたまごによる、たまごのためのWebサイト 看たまノート	優秀賞
森本陽加里	寝以上大学附属高等学校普通科国際クラス2年	Thinkyo 愛知	超文化祭	審査員特別賞
高良紘生	名城大学農学部1年	アグリスト	日本の農業を元気に～農業高校生の興味を生み出す！～	わくッチ賞
藤田梨緒那	三重大学教育学部1年	Tapio 企画広報部	子どもの夢を育てる紙芝居クエスト	学生実行委員賞
魚住晴香	名古屋大学文学部2年	Tiám	旅と世界と恋する雑貨	PICC 賞
三輪久美子	名城大学法学部2年	CleanGreen	X-Change ～ドイツから学び、身近な生活に還元する～	PICC 賞
浦野未来	三重大学生物資源学部2年	DOT	犬と猫を幸せにし隊	MYCO フォーラム賞
黒田桃花	椋山女学園大学現代マネジメント学部1年	私と油	clean the world～油と私の恋物語～	MYCO フォーラム賞

[日本技術士会岐阜支部 会報の情報連絡先]

〒509-0108 各務原市須衛町1-179-1 テクノプラザ5F
 TEL : 0583-79-0580 FAX : 0583-85-4316 Email: gcea9901@ybb.ne.jp

ファイナルリストによるプレゼンテーションの時間は、6分間で行われます。各プレゼンターは、この6分間で会場・審査委員に伝わるように作り上げるため、何度も練習を重ねています。また各チームは、合宿やブラッシュアップを通じ、他のチームとも連携しながら作りこんでいます。当日各プレゼンターは、ともに頑張ってきた仲間を心から応援し、悔し涙を流した仲間を励まし、ライバルでもありながら仲間としてみんなで創り上げてきたのだと実感できるものとなりました。



写真 8 最優秀賞 マイケルさん



写真 9 わくっち賞 海外スタディーツアー獲得

5. 審査基準

①社会性・共感性・信頼性（応援したくなるプロジェクトか？）どんな課題を解決したいのか？プロジェクトを通して、どのような解決や影響を生み出していきたいのか？「応援したくなるプロジェクト」なのかの共感性を評価する。

②巻き込み力・触発性（より多くの人をまきこんでいけるプロジェクトか？）オフな人たちを、よりオンしていけるよう巻き込めるか？その仕組みが考えられているか？既存の団体とそのメンバーを巻き込んで、より挑戦的に活性化し、コミュニティづくりに主体的に関わるよう広げていく中身か？

③プロジェクト評価（プロジェクトはよく練られているか？）プロジェクトの中身がよく考えられ、実現性が高いものになっているか？実行段階にはいったとき、スムーズに実行していける準備があるか？そして、プロジェクトがより持続的に続き、地域に根づいていけるか？等



[日本技術士会岐阜支部 会報の情報連絡先]

〒509-0108 各務原市須衛町1-179-1 テクノプラザ5F
TEL : 0583-79-0580 FAX : 0583-85-4316 Email: gcea9901@ybb.ne.jp

6. 2020年度開催(11月8日 日曜日 13:00より)

2020年は、皆様もご存じであるコロナウイルスの問題が大きくなり、全国で行われえるはずであった、マイココミュニティフォーラムもほとんどが中止に追い込まれた。ただ福岡は、別の形「公益資本主義公開フォーラム」として過去にマイコに参加した福岡の大学生等が中心となり ZOOM と YouTube LIVE にて開催がおこなわれた。愛知では、検討の結果 YouTube LIVE を主体として「東海学生 AWARD 2020」を開催することとなった。会場は限定的な人数にはなるが、登壇者とその関係者・審査委員・運営関係者が参加となり、登壇・審査・表彰は従来同様に行えることができるため、登壇者にとってはよい経験となると思う。

7. 『東海学生 AWARD』の未来とは

この東海学生 AWARD は単なるイベントではなく、コミュニティとなって継続していく仕組みと仕掛けが必要であると感じています。今年度は3回目ということもあり、実行委員の立ち上げやバディ制度、合宿の内容や前日合宿の実施、アルムナイ組織の醸成、アフターアワードへのフォローなど、取り組みをしています。これらを行なっていった先にはコミュニティとして確立していくということがあります。直前合宿を行うことにより、仲間意識が醸成され、アルムナイ組織の基盤ができてきています。また、直前合宿に昨年度の OBOG を呼んだり、当日には過去のプレゼンターとパネルトークを行うなど、巻き込んでいけるよう仕掛けています。アワードの事後フォローも充実させ、伴走し運営のノウハウを蓄積しながら、よりパワーアップさせていく必要があります。



8. おわりに 参加のお願い

技術士の皆様にも、若者育成の一環として是非ご参加を願えたらと思い、この場をお借りしてご紹介させて頂きました。当日参加できれば投票も行えます。当日の参加が難しくても、YouTube にアーカイブを残せるよう手配しておりますので、時間がある時にご覧いただければ幸いです。今後コロナが終息し会場が解放された時には、是非会場に足をはこび、リアルでの参加・投票をしていただけると幸いです。技術士会として審査員枠が出来たらと思いこの投稿といたします。(下記に参加方法と今年の現状を添付)

〔日本技術士会岐阜支部 会報の情報連絡先〕

〒509-0108 各務原市須衛町1-179-1 テクノプラザ5F

TEL : 0583-79-0580 FAX : 0583-85-4316 Email : gcea9901@ybb.ne.jp

9. 『東海学生 AWARD』2020 参加方法

Step1

参加券（チケット）を事前購入

Peatix より、参加券（チケット）を事前購入していただく必要があります。

参加券自体は、基本無料とさせていただいておりますが

熱いプレゼンターの皆さまを応援したい!!

そう思っていただいた方には支援金付き参加券もご用意しております。

支援金は、全てプレゼンターのみなさまへの応援に使用させていただきます。

申し込み先

<https://peatix.com/event/1665723/>



Step2

PC または携帯から参加！

お時間になりましたら、お手持ちのパソコン、携帯から閲覧いただけます。

補足

人数確保も重要ですので参加は無料でも良いと思います。支援金付き参加券を選択していただいた場合は、クレジットカード・PAYPAL・コンビニ支払い等が選択できます。無料を選択するとメールアドレスとニックネーム・参加者へのメッセージの登録のみです。気軽にご参加ください。

また、企業等で支援できる場合は、私にメールいただければ請求書を発行し銀行振り込み先を明記し対応いたします。個人等でも請求書を発行いたします。振り込みとなりますので領収書等の発行はありませんがよろしく願いいたします。

[Mailto : sigehide@noda-crane.co.jp](mailto:sigehide@noda-crane.co.jp)

今年度のプレゼンターの皆さん

エントリー状況: 15組
 (高校生4組・大学生11組)



東海学生AWARD 11月8日(日)13:00~オンライン開催

スクールつながりコミュニティ	君だけの “ドリームアカデミア” プロジェクト	身近に精神疾患の人がいる人、 そんな人を元気に
みんなのためのトイレ革命 by山ガール	ドローンエンジェルプロジェクト 「ドローンレース大会」	Yadorigi
Something To Do	高齢者向け 激安&お手軽な変身 写真の出張サービス 『写りん』	CatchUp
未成年向けスタジオ	学生×企業 SDGs連携プログラム	ゾンビプロジェクト
炭人の、世界炭まみれ大作戦!!	ふくいく!Ver.1 福祉の現場を通じて 作業療法学生の教育につなげる	もう一人のボク

今後のスケジュール

<10月>

- 23日(金) プレゼンブラッシュアップ会①
- 25日(日) 審査会 [本選出場者決定]
- 26日(月) 本選出場者発表
- 30日(金) プレゼンブラッシュアップ会②

<11月>

- 4日(水) プレゼンブラッシュアップ会③
- 7日(土) 前夜祭&AWARD同窓会 前日リハ
- 8日(日) 東海学生AWARD2020本番



東海学生AWARD 11月8日(日)13:00~オンライン開催

[日本技術士会岐阜支部 会報の情報連絡先]

〒509-0108 各務原市須衛町1-179-1 テクノプラザ5F
 TEL: 0583-79-0580 FAX: 0583-85-4316 Email: gcea9901@ybb.ne.jp